

子会社 Z E エナジー 再生可能エネルギー発電システム等を活用した 新たな農業事業への本格参入のお知らせ

当社子会社で 2,000kW 以下の「コンパクトバイオマス発電装置」を手掛ける株式会社 ZE エナジー（本社：東京都港区、代表取締役：松下康平、以下「ZE エナジー」）は、ZE エナジーの完全子会社である株式会社 ZE アグリ（以下、「ZE アグリ」）を通じて、再生可能エネルギー発電システム等を活用した新たな農業事業の取組みを開始することをお知らせいたします。

ZE エナジーは、バイオマス発電装置の開発・製造・販売を柱とした環境技術・サービスを提供しており、関連会社で再生可能エネルギー発電事業者の株式会社 ZE デザイン、再生可能エネルギーをベース電源とする小売電気事業者の ZE パワー株式会社とともに、エネルギーの地産地消モデルによる地域の発展を推進しております。

ZE エナジーのバイオマス発電は、エネルギーの地産地消が可能なコンパクト型で、発電時に生成される排熱を農業ハウス等に利用できるコージェネシステムを構築しており、また、作物の育成増進のために二酸化炭素も利用する、トリジェネレーションシステムへの応用も可能です。さらに、木質バイオマス発電で生成される炭は土壌改良材として、メタン発電で得られる残さは液肥として利用することから、ZE エナジーの発電システムは地域密着型の農業との親和性が高い装置となっております。

ZE アグリは、これらの発電システムや、小型風力発電、太陽光発電、また、ZE エナジーが扱うオコフェン社製ペレットボイラーとも組み合わせた生産体制を整える他、2020 年の東京オリンピック開催に向け、五輪で要求される国際基準に適合した安全な食物の生産を計画しております。

再生可能エネルギー利用と、有機農法等による付加価値の高い作物を育て流通させることにより、地域のさらなる活性化や一次産業の発展に寄与できるものと考えております。

これまで ZE エナジーが培ってきた地域との連携体制を活かし、ZE アグリは今後の全国、さらにはグローバルな事業展開も視野に、その第一弾として首都圏近郊エリアでのモデル構築を進めております。

農業事業の分野に特化した事業会社を本格稼働させることで、ZE グループは、その地域特性に合った「エネルギー」「環境」「農業」を柱とする地域事業の発展モデルを全国に展開してまいります。

■ZE アグリ概要

名 称：株式会社 ZE アグリ

代表者：代表取締役 松下 康平

所在地：東京都港区浜松町 1-10-14 住友東新橋ビル 3 号館 7 階

資本金：1,000 万円

事業内容：農産物の生産・加工・販売、農産物の貯蔵および運搬、堆肥および肥料の製造・加工・販売、農業体験農園の運営、有機農法による野菜果物等の生産・加工・卸売及びインターネットを使った販売

■ZE エナジー概要

名 称：株式会社 ZE エナジー

U R L：<http://www.ze-energy.net/>

代表者：代表取締役 松下 康平

所在地：東京都港区浜松町 1-10-14 住友東新橋ビル 3 号館 7 階

事業内容：バイオマス発電施設の運営管理、売電事業、バイオマス燃料の製造販売、バイオマス発電システムの製造販売、環境関連装置の製造販売、バイオマスボイラー・ストーブの製造販売、エコファンドの運営、環境コンサルティング、リサイクルシステム研究・調査・分析サービス、インターネットによるバイオマスの流通システム構築、その他上記に付随する業務全般

＜本件に関するお問い合わせ＞
トレイダーズホールディングス株式会社
Tel:03-4330-4700